

授業科目	＊国際キャリア入門					実務家教員担当科目	－		
単位	1	履修	必修	開講年次	1	開講時期	前期		
担当教員	太田 かおり／高野 基子								
授業概要	キャリアという言葉は「車輪の轍」に由来している。これまで歩んできた道とこれから歩む道、そして未来へと続く道をこれからどのように進んでいくのか。英語学科における3コースの特色や学びの具体像を知ること、自身が思い描く「未来のありたい姿」を実現させるために大学4年間でどのような学びが必要か、目的を持って大学での学びを進めて行くことができるよういざなう。この授業を通して、これからの大学4年間でいかに有意義に過ごすのか、自身の可能性をいかにして最大限に伸ばすのか、未来のありたい姿を実現させるにはどうすればよいのか等について、多角的な視点からヒントや気づきを得ることを目指す。将来的に国際社会で活躍する人材に育つための具体的なキャリアプランを各人が思い描いて一歩踏み出すことができるよう、講義のみならず他者の意見も聞きながら授業を進める。								
授業形態	対面授業				授業方法	ディスカッション、アクティブ・ラーニング、発表			
学生が達成すべき行動目標									
標準的レベル	1. 英語学科の3コースの特色と学びの内容を理解し、自らのビジョンと進むべき方向性を概ね思い描くことができる。 2. これからの4年間の大学での学びと将来のキャリアプランを概ね思い描くことができる。 3. 自らの意見や考えを他者にわかりやすく説明することができる。								
理想的レベル	1. 英語学科の3コースの特色と学びの内容を理解し、自らのビジョンと進むべき方向性を具体的に思い描くことができる。 2. これからの4年間の大学での学びと将来のキャリアプランの方向性を具体的にイメージし、実際の行動につなげることができる。 3. 自らの意見や考えを他者にわかりやすく説明し、相手を説得することができる。								
評価方法・評価割合									
評価方法			評価割合（数値）				備考		
試験									
小テスト									
レポート			30				国際キャリアに関するレポート課題		
発表（口頭、プレゼンテーション）			30				未来の「ありたい姿」を実現するための具体的な計画について発表する		
レポート外の提出物			20				毎回の授業後に提出する振り返りフォーム		
その他			20				授業内でのグループワークやディスカッションへの貢献姿勢		
カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング									
DP1	－	DP2	－	DP3	○	DP4	－	ナンバリング	－
学習課題（予習・復習）									1回の目安時間（時間）

(予習) ・次時の講義テーマに関連する内容について事前に調べ、授業に参加する。 (復習) ・授業で得た知見や考察した内容を復習し、自らのキャリアプランに活かす。 ・学習した内容を自身でさらに深く調べる。		4
授業計画		
第1回	授業ガイダンス（授業概要、授業計画、評価方法等について） 国際キャリアとは？ ディスカッション	
第2回	英語を使って仕事をするとは？ 国際社会で活躍するために求められる英語力・資質能力とは？ ディスカッション	
第3回	どのような時代を生きているのか？ キャリアジャーニー（旅）の構成要素を理解する。 ディスカッション	
第4回	キャリア形成の4ステップを理解する。 ディスカッション	
第5回	英語学科の3コースの特色と各コースの学びについて理解を深める。 ディスカッションと発表	
第6回	未来の「ありたい姿」とその実現に必要な大学4年間の学びを具体的に言語化する。 ペアワークで意見交換する	
第7回	言語化した未来の「ありたい姿」とその実現に必要な大学4年間の学びについて発表する(1) 発表とディスカッション	
第8回	言語化した未来の「ありたい姿」とその実現に必要な大学4年間の学びについて発表する(2) 発表とディスカッション 総括	
テキスト	必要に応じて授業内にて資料を配布する。	
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	徳谷智史（2024）『キャリアづくりの教科書』，ニュースピックス。 （ISBN 978-4-910063-22-5） その他、必要に応じて授業内にて適宜紹介する。	
課題に対するフィードバックの方法	・授業後に提出する振り返りフォームは、次時の授業でフィードバックを行い、質問等への回答・解説を行う。 ・ディスカッションへの積極的な参加姿勢は、授業中の発言や参加態度などを見て個々に評価する。 ・質問やコメントには授業内に口頭でフィードバックする。	
学生へのメッセージ	この授業は、将来的に国際社会で活躍できる人財となるために大学4年間をいかに有意義に過ごすかについて具体的に思い描くことを支援する基礎科目です。英語学科の3コースの特色や学びを理解し、こ	

ジ・コメ
ント

れからの自身の学びを具体的にイメージしたうえで大学4年間を計画的・効果的に過ごすようにしましょう。